

キャラクター名  
ソラヤ=ボネール

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	政治家	カヴァー	社長令嬢
	ウロボロス			年齢	14	性別
オプション	覚醒	命令	衝動	嫌悪	初期侵食率	47%
出自	名家の生まれ		経験	無為	邂逅	オーロラ・ライン

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6		交渉	2	
回避			知覚			意志	1		調達	10	
運転:			芸術:			知識:色事	1		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルソード	白兵	2r-1	12	0		他の武器は装備できない
(80%↓)	RC	8r+6		20		装甲有効
(80~99)	RC	6r+6		40		装甲有効
心はいつか怪物となりて	RC	7r+6		40+2D		範囲(選択)、装甲有効

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スリゾグフェイス	
コネ:情報収集チーム	
サポート:世間知らず	
フォーマル	
アクセサリ	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
Dロイス:生還者P		N		
お父様	P 従順	N 恐怖		
オーロラ・ライン	P 期待	N 嫉妬		
Elizabeth March	P 好奇心	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 22    残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CS:ウロ	2	2	Xジャー					
効果:	<シフト>:C値-LV(最低7)							
原初の赤:魔獣の衝撃	1	3	Xジャー	視界		対決		
効果:	<RC>:攻撃力+5、判定D+LV個、射撃攻撃							
原初の白:如スパースト	5	6	Xジャー			対決	80	
効果:	<シフト>:攻撃力+[LV×4]、判定D-2個							
虚ろなる軍団	1	4	Xジャー		範囲(選)	対決	100	
効果:	<シフト>:ダメージ+2D、対象を範囲(選)に							
無行の影	1	4	Xジャー					
効果:	あらゆる判定を【精神】で							
原初の黒:時の棺	1	12	オート	視界	単体	自動	100	
効果:	判定を失敗に							
原初の紫:軍神の守り	1	3	オート	至近	自身	自動		
効果:	加バフを行う、行動済可							
果てなき円環	1		常時	至近	自身	自動	ピコ17	
効果:	《原初の赤》を追加取得							
原初の赤:虚構のナイフ	5	4	Xジャー			対決		
効果:	【精神】:攻撃力+[LV×3]							
EF:裸の王様	1		常時			自動		
効果:	I+ストの従者を[LV×10]体持つ							
EF:竹馬の友	★		Xジャー	視界	単体	自動		
効果:	対象の信頼を得る、I+スト限定							
EF:麗しの容貌	★		常時	至近	自身	自動		
効果:	あなたの外見は美しい							
傍らの影法師	★		Xジャー	至近	自身			
効果:	影を立体化させ、人間や動物の姿に							

「まあ…」微笑んで頷いている、乗客の自慢話を聞き流しているようだ  
「わたくしにご用事ですか?…申し訳ありません、お父様の許しを頂かないと…」

雪のように光をかえす銀の髪。  
透き通るような白い肌。  
母に冬の晴れた空のようと評された青い瞳。  
それらを豪華なドレスで包んだのがソラヤという少女である。

ボネール家令嬢、役割は家を維持するための政略結婚の道具。  
コードネームはないが、乗組員の噂を少し探れば景品・人形などと聞くことが出来るだろう。  
基本的には家が借り切ったプライベートエリアで静かに暮らしている。

オーヴァードの能力は結婚道具としての価値を高める最後の仕上げとして付与されたもの  
《傍らの影法師》によって従者を生み出す程度の能力。  
従者の顔は常に影に隠れていて見ることが出来ず、基本的に彼女の後ろをついて回る。  
彼女自身はほとんど何も出来ない籠の鳥だが、  
護衛も兼ねた従者はいついかなる時も全ての要望に答えるだろう。  
頑張れば10体までなら同時に操作できるらしいが、操作は雑になるらしい。

戦闘中は影を様々な形に変えて攻撃させるのがオーソドックスな戦い方。  
一番多いのは中世然とした兵士の格好に銃撃させること、もちろん弾丸は影なのだが。

